

ブラインドメイトアンテナシステムは、F-35をはじめとする戦闘機や、C-17などの大型機、軍用ヘリコプターに採用実績のあるアダプタシステムで、コネクタの破損リスクの解消、ならびにアンテナの交換作業時間を飛躍的に短縮します。

特長

- ・スプリング搭載のブラインドメイトコネクタスリーブにより、過酷な振動衝撃下において確実な電氣的接続を保証
- ・嵌合コネクタのトルク管理やロックワイヤが不要
- ・機体ケーブルに引き出すための余長、余長確保のためのスペースが不要
- ・アンテナ側コネクタは2.4mm, SMA型, TNC型, BNC型, C型, N型に対応し、最大40GHzで使用可能
- ・MilTechシリーズ、MilTech Lightシリーズ、Phase Trackシリーズ等に対応

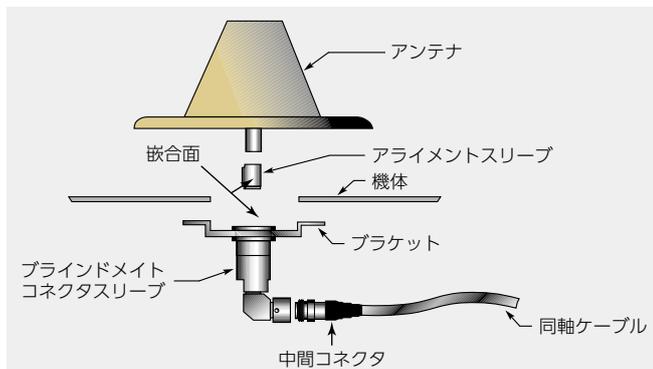


構造

アビオニクスレーダやEWシステムに用いられるブレードアンテナ、スパイラルアンテナ、マルチコネクタアンテナを交換する際、アンテナを機体スキンの下から取り出し、開口から引き出された機体ケーブルとの接続を解除する必要があります。

そのため、機体ケーブルに引き出すための余長と機体内に余長確保のためのスペースが必要です。加えて、損失を最小化するために機体ケーブルは外径が太いものが多く、一方でアンテナのインターフェースはSMAなどの小型コネクタであることが多いため、着脱時にコネクタを破損する危険性もあります。

本製品を使用することで、機体開孔から機体ケーブルを引き出す必要がなくなるため、機体ケーブルの余長やそのスペースは不要となり、コネクタの破損リスクが解消できます。同時に、アンテナ交換時間を大幅に短縮できます。



- 1) 既存アンテナのコネクタ (ジャック) に専用アライメントスリーブを取り付けます。
- 2) 機体ケーブルに中間コネクタとブラインドメイトコネクタスリーブを取り付け、機体スキン下のブラケットに固定することで、アンテナを機体スキンの下に固定します。

これにより、コネクタを結合できます。

アプリケーション例

